

環境経営レポート

(運用期間：2023年 8月1日～2024年 7月31日)

第06号



株式会社 アスカ

作成日：2024年 10月1日

目 次

． 組織の概要	……………	P 1
． 実施体制	……………	P 2
． 環境経営方針	……………	P 3
． 環境経営目標	……………	P 4
． 環境経営計画	……………	P 5
． 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標	……………	P 6
． 環境経営計画の取組結果とその評価, 及び次年度の環境経営計画	……………	P 7
． 次年度の環境経営目標	……………	P 8
． 当社の取組み	……………	P 9～11
環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟などの有無	……………	P12
代表者による全体の評価と見直し・指示	……………	P13

組織の概要

1. 事業者名 株式会社 アスカ
2. 代表者氏名 代表取締役 松井 克美
3. 所在地 本社：静岡県浜松市浜名区中条 1613番地
4. 事業活動 建設業(土木、とび・土工、舗装、塗装、水道、管工事業)
5. 従業員数 10名
6. 資本金 2,000万円
7. 環境管理責任者 総務 鈴木 かおり
連絡担当者 顧問 野中 敏弘
8. 連絡先 TEL (053)-545-3314
FAX (053)-586-8477
(E-mail: asuka-co.ltd@sun.tnc.ne.jp)
9. 建設業許可
建設業 特定建設業(土木、とび・土工、石、管、鋼構造物、舗装、浚渫、塗装、水道、解体)
静岡県知事(特-5)第37846号

産業廃棄物収集・運搬 静岡県第022-01177269 有効期限 R11.5.7
自社運搬のみ

10. 事業の規模
設立(現在地) 2014年2月

事業規模

活動規模	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
売上高	百万円	420	460	380	502	580	630
従業員	人	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
事務所床面積	m ²	66.0	66.0	66.0	66.0	66.0	66.0
倉庫床面積	m ²	79.2	79.2	79.2	79.2	79.2	79.2
資機材置場	m ²	666.0	666.0	666.0	666.0	666.0	666.0

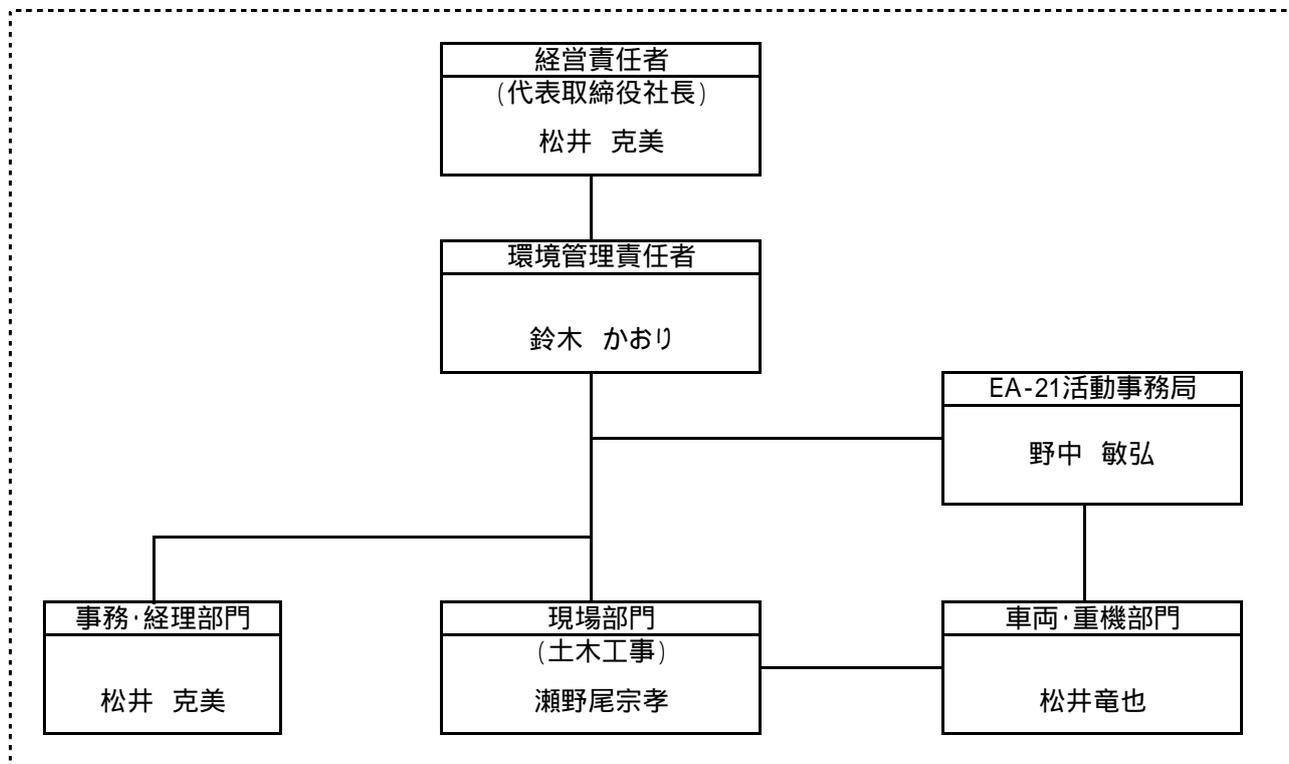
11. 事業年度
8月1日～翌年 7月31日

12. レポートの運用期間及び発行日
環境経営レポート運用期間(2023年8月1日～2024年7月31日)
環境経営レポート発行日(2024年10月01日)

13. 認証・登録の対象範囲
活動:全活動【建設業(土木、とび・土工、舗装、塗装、水道、管工事業)】
対象組織:全組織【本社(事務・経理部門、現場部門)】

実施体制

作成日: 2024年 10月 01日
作成者: 鈴木 かわり



< 環境管理組織における機能 >

経営責任者

- 環境経営全般に対するの責任と権限
- 環境方針の作成と社員への周知
- 実施体制の構築
- 全体の評価と見直し

環境管理責任者

- 環境経営活動の推進
- 環境経営目標及び環境経営計画の作成
- 環境経営推進会議の実施
- 経営者への進捗報告

EA-21活動事務局

- 各部門のデータのまとめ
- 環境経営計画の予実績管理
- 環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- 環境管理責任者補佐
- 環境関連法規等最新版管理
- 文書・記録の管理

各部門

- 環境経営計画の実施
- 月別部門データの集計・報告
- 問題点の把握と是正の実施
- 推進会議の出席
- 従業員教育

環境経営方針

〈環境理念〉

株式会社アスカは、積極的に環境問題を認識し、持続可能な循環型社会の構築を目指し、本業である建設工事の事業活動を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。従業員の資格取得奨励及び、助成を実施し、従業員の技術向上を図ります。

〈行動方針〉

1. 土木・建設事業活動が環境に与える影響を把握し、法令遵守・環境保全に視点を置いた活動計画を定め継続的な改善に努めます。
 - 建設工事は環境に配慮した工事を実施します。
 - CO₂削減の為の省エネ活動に取り組みます。
 - 廃棄物の削減活動と再資源化推進の活動に取り組みます。
 - 水資源を有効活用し、節水に努めます。
 - グリーン商品の調達活動に取り組みます。
 - 建設リサイクル法による適正処理をします。
 - コロナ・インフルエンザウイルス感染予防対策の周知徹底を図ります。
 - 健康経営を推進します。
2. 環境に配慮した活動の目標を設定し、環境経営目標の達成状況及び活動経営計画の実施状況を定期的に確認・評価し、環境経営のシステムを継続的に改善致します。
3. 環境に関する法規制及び協定を遵守致します。
4. 全社員が環境経営方針を理解し、それを周知徹底すると共に、この方針を掲示し社員教育を計画的に実施し環境問題への意識向上を図ります。
また、社外に環境経営レポートを公開し、利害関係者のみならず社会とのより良いコミュニケーションを図って行きます。
- 5 従業員の資格取得を奨励及び助成実施します。

改定年月日

2024年 3月 10日 Ver. 6

制定年月日

2019年10月 1日

株式会社 アスカ

代表取締役

松井 克美

環境経営目標

我が社は、事業活動により発生する環境負荷量の変動が大きいことから、環境経営目標の設定方法として前年度実績を基準値とする「スライド方式」を採用している。

1. 短期及び中期的の環境経営目標

項目	単位	基準期間	短期目標	中期的目標				
		2022年度実績結果	2023年度環境経営目標	2024年度環境経営目標	2025年度環境経営目標	2026年度環境経営目標	2027年度環境経営目標	
		2022年08月 ～ 2023年07月	2023年8月 ～ 2024年7月	2024年8月 ～ 2025年7月	2025年8月 ～ 2026年7月	2026年8月 ～ 2027年7月	2027年8月 ～ 2028年7月	
環境に配慮した自社取組	環境配慮工事の提案	件	環境配慮工事に努めた	環境配慮工事の施工に努める	環境配慮工事の施工に努める			
二酸化炭素排出量(全社)		kg CO ₂	174,365	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
二酸化炭素排出量(事務所)		kg CO ₂	41,479	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
内訳	電力	kWh	8,981	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
	ガソリン	L	16,230	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
二酸化炭素排出量(建設現場)		kg CO ₂	132,885	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
内訳	電力	kWh	1,177	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
	軽油	L	51,099	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
	プロパンガス(LPG)	kg	183	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
廃棄物の削減	産業廃棄物排出量	%	再資源化率99%	再資源化率95%以上目指す	再資源化率95%以上目指す			
水道使用量の削減		m ³	290	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
建設資材等のグリーン購入率向上			配慮した	グリーン購入に配慮する	グリーン購入に配慮する			

1. 「購入電力」からの二酸化炭素排出量把握には、中部電力の調整後排出係数0.426kg-CO₂/kWhを使用した。

環境経営計画に基づき実施した取組内容

(運用期間:2023年 08月 ~ 2024年 07月)

目標	区分	項目	責任者	活動項目	スケジュール							
					8	9	10	11	12	1	2	3
環境に配慮した自社の取組	環境配慮工事の提案		瀬野尾平野	特定工事での施工計画への反映の検討	→							
					→							
二酸化炭素削減	購入電力	照明	松井 鈴木	消灯の徹底(1回/週チェックする)	→							
				使用していないパソコンの電源 OFF	→							
				電球のLED化	→							
		空調	松井 鈴木	温度設定夏27 冬21	→	→	→	→	→	→	→	→
				クールビズ、ウォームビズ	→	→	→	→	→	→	→	→
				フィルター定期清掃	毎月1回	→	→	→	→	→	→	→
	使用していない部屋の空調停止	→										
		→										
	ガソリン 軽油	乗用車 トラック	瀬野尾 松井竜也	エコドライブ	→							
				エコ整備	→							
				日常・定期点検の実施	→							
				省エネ車の導入検討	→							
		重機	松井竜也	排ガス対応車の導入検討	→							
				アイドリングストップ	→							
公共工事 50百万円	削減計画 立案	瀬野尾 平野	省エネ重機の使用	→								
			見積ソフトによるCO ₂ 把握	→								
廃棄物のリサイクル	事務所	鈴木	施工計画に削減計画反映と活動展開	→								
			コピー用紙の両面使用	→								
			集約化購買	→								
			FAXのPDF化	→								
			3Rの実践	→								
	建設副産物のリサイクル	鈴木	廃棄物の分別とリサイクル	→								
			廃棄物の分別化	→								
			分別ルート新規開拓	→								
			電子マニフェストの導入	→								
			仮設資材、用具のリユース化	→								
節水	上水	松井	節水表示	毎週確認	→							
			ストップガンの取り付け	毎週確認	→							
			節水こまの取り付け	毎週確認	→							
グリーン購入	事務用品他	鈴木	環境ラベル対応品の購入検討	→								
			何回も使える物購入検討	→								
			小さい容器から大きな容器への切替検討	→								
	建設資材設備	瀬野尾 平野	間伐材使用バリケードの購入検討	→								
リサイクル材の購入検討			→									
地域貢献			瀬野尾 平野	現場近隣道路清掃	→							
課題とチャンスの明確化	従業員の資質の 向上(土木施工管理 士の取得)	瀬野尾 平野	現場近隣道路清掃	毎月10日	→							
			従業員の教育を実施する	→								
			環境経営システムや環境に関する情報を伝達する	→								
			環境への取組を適切に実行するための人員、設備、費用等を準備する	→								

環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標

対象期間(2023年08月～2024年07月)の環境経営目標の実績

項目	単位	基準期間		対象期間				
		2022年度実績		2023年度実績				
		2022年08月 ～ 2023年07月		2023年08月 ～ 2024年07月				
		基準値	目標削減率	目標値	実績値	目標比率	評価	
環境に配慮した自社の取り組み	環境配慮工事の実施		環境配慮工事に努めた		環境配慮工事に努める	環境配慮工事に努めた		○
二酸化炭素排出量(全社)		kg CO ₂	174,365	-1%	172,621	183,837	106.5%	
二酸化炭素排出量(事務所)		kg CO ₂	41,479	-1%	41,064	44,344	108.0%	
内訳	電力	kWh	8,981	-1%	8,891	9,113	102.5%	
	ガソリン	L	16,230	-1%	16,068	17,440	108.5%	
二酸化炭素排出量(建設現場)		kg CO ₂	132,885	-1%	131,556	139,493	106.0%	
内訳	電力	kWh	1,177	-1%	1,165	1,151	98.8%	○
	軽油	L	51,099	-1%	50,588	53,678	106.1%	
	プロパンガス(LPG)	kg	183	-1%	181	171	94.4%	○
廃棄物	産業廃棄物排出量	%	再資源化率99%		再資源化率95%	再資源化率99.8%		○
水道使用量の削減		m ³	290	-1%	287	277	96.5%	○
建設資材等のグリーン購入向上		%	配慮した		グリーン購入に配慮する	グリーン購入に配慮した		○

<備考>

1. 削減比率は、目標値に対する削減量の割合である。

2. 評価は、○印(100%≦目標比率):達成、△印(100%<目標比率≦110%):ほぼ達成、×(110%<目標比率):未達成とした。

<評価>

二酸化炭素排出量(建設現場) 電力・軽油・プロパン	原因	仕事量に伴う建設現場における電力量の増加、及びトラック及び重機稼働率の増加による軽油の増加の為。
	是正	再度、従業員に対して節電及び省エネ対策を徹底し、今後とも削減に努める。
二酸化炭素排出量(事務所) 電力・ガソリン	原因	現場事務所への移動が増加した為。
	是正	省エネに努める。

*工事売り上げ増と並行して二酸化炭素排出量が増加みられるが、排出量削減効果は 横ばいの為取り組みは充実していると思われる。

環境経営計画の取組結果及び次年度の環境経営計画

(運用期間: 2023年8月 ~ 2024年7月)

目的	区分	項目	責任者	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
					評価	内容	内容
環境配慮工事	特定工事他		瀬野尾平野	排ガス規制型車両購入実施		実施決定	継続実施(重点項目)
				燃費率10%アップ		達成	継続実施(重点項目)
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	松井	消灯の徹底(1回/週チェックする)		掲示 徹底されている	継続実施
				使用していないパソコンの電源 OFF		実施された	継続実施
				電球のLED化		実施された	継続実施
		空調	松井	温度設定夏28 冬20		表示、朝礼時説明	継続実施
				クールビズ、ウォームビズ		表示、朝礼時説明	継続実施
				フィルター定期清掃		月一度実施	継続実施
				使用していない部屋の空調停止		徹底されている	継続実施
				遮光対策		計画中	次年度計画反映
	断熱化対策		計画中	次年度計画反映			
	新規空調設備への代替え、及び導入		計画中	次年度計画反映			
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック	瀬野尾平野 松井竜也	エコドライブ		エコドライブカード配布	継続実施
				エコ整備		省エネオイルOK	継続実施
				日常・定期点検の実施		日常点検マンネリ化	継続実施
				省エネ車の導入検討		計画中・一部購入	次年度計画反映
排ガス対応車の導入検討					実施された	継続実施	
重機		松井竜也	アイドリングストップ		施工計画反映・徹底されている	継続実施	
			省エネ重機の使用		施工計画反映・徹底されている	継続実施	
公共工事 50百万円		削減計画立案	瀬野尾平野	見積ソフトによるCO ₂ 把握		見積ソフト導入	継続実施
				施工計画に削減計画反映と活動展開		1件計画作成	継続実施
廃棄物のリサイクル		事務所	松井	コピー用紙の両面使用		裏紙使用	継続実施
	集約化購買				徹底されている	継続実施	
	FAXのPDF化				徹底されている	継続実施	
	3Rの実践				徹底されている	継続実施	
	廃棄物の分別とリサイクル				分別基準と実施	継続実施	
	封筒の再利用				計画中	次年度計画反映	
	名刺の自社製作				計画中	次年度計画反映	
	エコキャップ運動の参加		実施された	継続実施			
	建設副産物のリサイクル		鈴木	廃棄物の分別化		徹底されている	継続実施
				分別ルート新規開拓		新規プラスチック販売ルート	継続実施
電子マニフェストの導入					一部導入	継続実施	
仮設資材、用具のリユース化					2社開拓	継続実施	
節水	上水	松井	節水表示		表示OK	継続実施	
			節水こまの取り付け		一部実施	継続実施	
グリーン購入	事務用品他	鈴木	環境ラベル対応品の購入 再生材を繰り返し使用		実施	継続実施	
			何回も使える物購入検討		実施	継続実施	
	建設資材設備	瀬野尾平野	間伐材使用バリケードの購入		実施	継続実施	
			リサイクル材の購入		実施	継続実施	
地域貢献			瀬野尾平野	現場近隣道路清掃		毎月10日	継続実施
従業員の資質の向上	土木施工管理士の取得	瀬野尾平野	従業員の教育を実施する		課題抽出した	継続実施	
			環境経営システムや環境に関する情報を伝達する		課題抽出した	継続実施	
			環境への取組を適切に実行するための人員、設備、費用等を準備する		課題抽出した	継続実施	

<備考>

1. 評価判定: (良くてきた) (まあまあできた) ×(できなかった) -(実施が見送られた)
2. コロナウイルス感染渦で講習等中止になりました。安全教育等は、リモート講習が行われるようにした。

次年度の環境経営目標

我が社は、事業活動により発生する環境負荷量の変動が大きいことから、環境経営目標の設定方法として前年度実績を基準値とする「スライド方式」を採用している。

1. 短期及び中期的の環境経営目標

項目		単位	基準期間	短期目標	中期的目標			
			2023年度 環境経営目標	2024年度 環境経営目標	2025年度 環境経営目標	2026年度 環境経営目標	2027年度 環境経営目標	2028年度 環境経営目標
			2023年8月 ～ 2024年7月	2024年8月 ～ 2025年7月	2025年8月 ～ 2026年7月	2026年8月 ～ 2027年7月	2027年8月 ～ 2028年7月	2028年8月 ～ 2029年7月
環境に配慮した自社 取組	環境配慮工事の提案	件	環境配慮工事に努めた	環境配慮工事の施工に努める	環境配慮工事の施工に努める			
二酸化炭素排出量(全社)		kg CO ₂	183,837	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
二酸化炭素排出量(事務所)		kg CO ₂	44,344	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
内訳	電力	kWh	9,113	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
	ガソリン	L	17,440	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
二酸化炭素排出量(建設現場)		kg CO ₂	139,493	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
内訳	電力	kWh	1,151	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
	軽油	L	53,678	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
	プロパンガス(LPG)	kg	171	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
廃棄物の削減	産業廃棄物排出量	%	再資源化率99.8%	再資源化率95%以上を目指す	再資源化率95%以上を目指す			
水道使用量の削減		m ³	277	-1%(削減率)	-2%(削減率)	-3%(削減率)	-4%(削減率)	-5%(削減率)
建設資材等のグリーン購入率向上			グリーン購入に配慮した	グリーン購入に配慮する	グリーン購入に配慮する			

1. 「購入電力」からの二酸化炭素排出量把握には、中部電力の調整後排出係数0.426kg-CO₂/kWhを使用した。

当社の取組み

(社内講習・社内注意書きで社員の意識づけ)



車両に表示



パソコンに表示



蛇口に表示



プリンタに表示

(ごみの分別で処理時のCO2削減)



(粉塵災害防止・火災訓練)



防塵処理材散布



消火訓練実施

(省エネ対策)



(地域貢献)

側溝清掃



工事名	国土交通省「水循環型社会の実現に向けた地域内排水処理施設の整備」
工種	
測点	
8月度	
現場内 清掃及び整備	



工事名	国土交通省「水循環型社会の実現に向けた地域内排水処理施設の整備」
工種	新築工費
測点	現場公道
地域貢献	
側溝蓋のがたつき解消	
作業状況	
R3年10月8日 ㈱アスカ	

(地域との融合)



工事現場周辺の側溝清掃



環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価日 2024年10月1日
 評価者 環境管理責任者 鈴木 かおり

法規・条例・規制	条項	適用内容または規制基準値	備考	遵守評価		
廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	第6条の2第6項	一般廃棄物の収集運搬業者への委託処理	市条例の収集・処理基準の遵守	遵守		
	第12条第2項	産業廃棄物の適正保管	・保管基準の遵守、保管場所の表示(60cm x 60cm 以上掲示) ・廃棄物の悪臭・飛散防止	遵守		
	第12条第5項	産業廃棄物の委託処理	収集運搬及び処分許可業者への委託	遵守		
	第12条第6項	運搬又は処分を委託する場合の処理基準の遵守	処理業者と契約契約書の締結	遵守		
	第12条の3第1項	マニフェストの交付		遵守		
	第12条の3第2項	マニフェストの保管	A票、5年間保管	遵守		
	第12条の3第3項	収集・運搬業者の管理票交付者へのマニフェスト返却	B1票の90日以内の送付等	遵守		
	第12条の3第6項	マニフェストの保管	B2、D、E票の5年間保管	遵守		
	第12条の3第7項	マニフェスト交付状況の知事報告	6/30までに報告書提出	遵守		
	第12条の3第8項	管理票写しの送付がない時の適切な措置の実施	運搬又は処分業者からのB2(90日以内)、D、E票(180日以内)の期間内返却	遵守		
	第14条第1項	産業廃棄物の収集運搬業の許可	県知事の許可	遵守		
	第14条第12項	産業廃棄物処理基準の遵守	産業廃棄物収集運搬業者	遵守		
	第14条の2	産業廃棄物の収集運搬業の許可等変更	県知事の許可	遵守		
	第14条	排出事業者の責務	毎年 4/1 ~ 翌年 3/31集計	遵守		
	建設リサイクル法(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律)	第5条	建設業者の責務	分別の励行、リサイクルの推進	遵守	
		第9条	対象建設工事受注者又は自主施工者の分別解体等の実施	解体工事-床面積合計80㎡以上 新築・増築工事-床面積合計500㎡以上 その他の工作物に関する工事(土木工事等-請負代金額500万円以上)	遵守	
		第10条	対象建設工事の発注者又は自主施工者の対象工事の届出	発注者に工事計画等を説明し工事着手7日前までに市長に届出書を提出	遵守	
		第12条	対象建設工事受注者の発注者への届出事項の説明		遵守	
		第16条	対象建設工事受注者の再資源化等の実施		遵守	
		第18条	対象建設工事の元請業者による発注者への特定建設資材廃棄物の再資源化工事等の完了報告	発注者への完了報告	遵守	
第31条		技術管理者の設置(解体工事の監督)		遵守		
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出	バックホウ(原動機定格出力80KW以上)を使用する作業	遵守		
	第15条	特定施設の届出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守(指定地域・時間帯規制)	遵守		
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出	くい打機	遵守		
	第15条	特定施設の届出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守(指定地域・時間帯規制)	遵守		
浄化槽法	第10条	浄化槽の保守点検及び清掃の実施	保守点検及び定期清掃の実施	遵守		
	第10条の2	浄化槽の使用開始報告書の提出	使用開始から30日以内に県知事へ提出	遵守		
	第11条	指定検査機関による水質に関する検査の実施	法定検査の実施(1回/年)	遵守		
家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)	第6条	特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬をする者等への適切な引き渡し、料金の支払	指定家電(テレビ・冷蔵庫庫)廃棄時のサイクル料金の支払	該当なし		
自動車リサイクル法(使用済自動車の再資源化等に関する法律)	第8条	使用済自動車の引渡義務		該当なし		
	第73条	使用済自動車の引き取り業者への引き渡し	リサイクル料金の支払(廃車時)	該当なし		
フロン排出抑制法(フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律)	第41条	第1種特定製品廃棄等実施者の引渡義務	製品管理者のフロン類回収業者へのフロン類の引き渡し義務 簡易点検の実施(3ヶ月に1度)	該当なし		
建設業法	第3条の1	国土交通大臣に対する一般建設業の許可の申請		遵守		
	第25条第1項	主任技術者の設置		遵守		
	第25条第2項	管理技術者の設置		遵守		
省エネ法(エネルギーの使用の合理化に関する法律)	第4条	エネルギー使用量の合計が1,500L/年以上の事業者は届出	エネルギー使用量(原油換算地)の把握	該当なし		
水道法	第25条の2	指定給水装置工事事業者の指定	給水装置工事主任技術者	遵守		
下水道法	第22条	設計者等の資格	技術士、第一種技術検定等	遵守		
河川法	第50条第1項	ダム適正な維持、操作、管理	ダム管理主任技術者	遵守		
静岡県条例	第71条	騒音に係る特定建設作業の実施の届出(工事開始7日前)	鉄骨及び橋りょうの組み立て作業	遵守		
	第72条	改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守	遵守		
	第88条	振動に係る特定建設作業の実施の届出(工事開始7日前)	くい打機(振動規制法の特定建設作業に準ずる)	遵守		
	第89条	改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守	遵守		
	第82条	産業廃棄物管理責任者の設置		遵守		
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第10条	委託先の実地確認と記録の保存	現地確認記録の保管	遵守		
責務・努力	法令	環境基本法	第8条	自主努力義務、行政への協力	EA21の取組	遵守
		地球温暖化対策推進法	第5条	自主努力義務、行政への協力(温室効果ガス抑制措置)	EA21の取組	遵守
		循環型社会形成推進基本法	第11条	廃棄物の3R及び適正処理の推進	廃棄物の分別、行政への協力(廃棄物等の内、有用な物の循環的な利用を促進)	遵守
		リサイクル法(資源の有効な利用の促進に関する法律)	第4条	指定再資源化製品のリサイクルへの協力(適正廃棄)	パソコン、小型二次電池等の廃棄時	該当なし
		グリーン購入法(国等による環境物品等の調達に関する法律)	第5条	事業者の責務(国等の施策への協力等)	物品の購入、借り受け等する場合の環境物品等の選択	遵守

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。また、近隣住民等からの苦情もありませんでした。

代表者による全体の評価と見直し・指示

作成 2024年10月1日

1・見直し関連情報	項目	確認 (必要に応じて評価・コメント記載)
	1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 記録・文書として作成しました
	2 環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に取り組み出来ました
	3 環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 適切に取り組み出来ました
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載いたしました
	5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 特に問題ありませんでした
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	8 その他()	特に無し

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>創業10周年を迎え、エコアクションの取組を始めて5年目になりました。数字だけ見ると売上が上がっているのに対し、電気や燃料などエネルギー使用量はほぼ横ばい状態になっています。材料やエネルギー料の高騰している中このような結果が出たことは、社員一人一人の環境活動への成果が表れているからだと思います。</p> <p>◆事務所を出るときはエアコンを消す、節水に心掛ける ◆現場へ出ないときは重機、機械(工具)などの点検・整備をする など小さなことでも全員で取り組めば大きな数字となりますので今後も継続して取り組んで参ります。</p>		
	<p>2024年10月1日 株式会社 アスカ 代表取締役 松井克美</p>		
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境経営目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	3 環境経営計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4 実施体制	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5 その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
6 その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		